



県立図書館3月の新着図書紹介

(自然科学編)

岡山県立図書館 2013. 3. 12 発行

『ハクティビズムとは何か』

塚越健司／著 ソフトバンククリエイティブ／発行 2012年 請求記号 007.3/ツカ13 資料番号 0011287042

【内容】

ハクティビズムとは、ハッカーたちの「ハック」と積極行動主義ないし政治的行動主義を意味する「アクティビズム」を掛け合わせた造語であり、言葉そのものは1995年ごろから使われはじめています。社会をハックするという、ハッカーたちの社会運動ですが、その使い方を一歩間違えると、社会に多大な被害をもたらすことがあります。本書は、ハッカーの歴史を追い、ハクティビズムの潮流を確認し、現状を知ることが目的とします。ウィキリークスやアノニマスなどの背景にある潮流を知ることのできる一冊です。

『「うつ」が消える食べ方&レシピ』

有田秀穂／監修 河出書房新社／発行 2013年 請求記号 493.764/アリ13 資料番号 0011738721

【内容】

「うつ」の原因には、セロトニンという脳内物質の分泌不足が関わっています。本書では、セロトニンの分泌を高めるための効果的な食べ方やレシピが紹介されています。コンビニで食べ物を選ぶ時のポイントやおやつに選んだ方がよいものなども掲載されているので、忙しくてなかなか食事に気を使えないという方もすぐに実践できそうです。食事以外にセロトニンを活性化させる方法も紹介されています。イラストや写真が豊富で、分かりやすくまとめられていてオススメです。

『電池の「なぜ？」がわかると未来が見える』

京極一樹／著 実業之日本社／発行 2013年 請求記号 572.1/キヨ13 資料番号 0011731429

【内容】

私たちの生活の中で、電池は多くのものに使われています。電池の中でも、スマートフォンやタブレットPCなどに使われているバッテリーは持ちの悪いことが問題になっています。バッテリーは、ハイブリッド自動車や電気自動車にも搭載されています。電池はここ50年で急激に種類が増えました。本書は乾電池やアルカリ電池をはじめ、リチウムイオン電池、燃料電池、太陽電池など、電池と名がつくもののほとんどを取り上げて、そのしくみを解説しています。電池の特徴や問題点を知ることができる一冊です。

『「クレマー」を「リピーター」に変える3つのステップ』

工藤英一／著 同文館出版／発行 2012年 請求記号 673.3/外13 資料番号 0011287174

【内容】

サービス業にはつきもののクレーム対応に頭を悩ませている人も多いことでしょう。本書はクレマーを3種類に分けてそれぞれの対策のしくみを作ることで、クレマーをリピーターに変え、良質な「お客様の声」が集まるようになることで売り上げアップを図る方法を紹介しています。悪質なクレームの断り方、通常のクレームへの対応の仕方に加え、直接クレームを言って来ずに周囲に悪評を広めてしまうこともある「サイレント・クレマー」から声を引き出すことにもページを割いています。「いいクレーム」がサービスや売り上げの向上につながることを理解できる一冊です。

<交通文化資料の新着図書>

『鉄道が変えた社寺参詣 初詣は鉄道とともに生まれ育った』

平山昇／著 交通新聞社／発行 2012年 請求記号 387/ヒラ12 資料番号 0011367034

【内容】

日本人にとってなじみ深い年中行事「初詣」は意外なほど新しく、明治中期に成立しました。それは、鉄道路線の形成に伴って社寺に短時間で参詣が可能になったこと、縁起よりも行楽を重視する参詣客の増加の中で、電車に乗って郊外散策を楽しむことができる有名社寺への参詣が魅力的になったこと、春秋の行楽シーズンに対する冬期の減収を補いたい鉄道会社の思惑など、様々な要因が絡み合って大きく変容しました。本書は鉄道と社寺参詣の関係を綿密な史料調査をもとに解き明かした一冊です。

★ 貸出は15日以内10冊までです。

今月のテーマ展示は『気象』(3/19～4/14)『新幹線』(3/19～4/14)です。

お問い合わせ先:岡山県立図書館 2階 自然科学班 086-224-1286
ホームページ: <http://www.libnet.pref.okayama.jp/> (蔵書検索もできます)